

宇都宮市立錦小学校 学力向上に向けた学校全体での取組

★学校全体で、重点を置いて取り組んでいること

重点的な取組	取組の具体的な内容	取組に関わる調査結果
主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善	思考力・判断力・表現力育成につながる「自分の考えを書く活動」の習慣化を図る。また、それを基に「聞く・話す」など言語に係る基本的な能力・技能を身に付けさせる「説明」「話し合い」活動を充実させる。	国語の問題では、聞こうとする意図に応じて話の内容を捉え、指定された文字数で書いたり、目的に応じて文章を書いたりすることなど、「書くこと」に関して市の正答率よりも高い結果が多かった。しかし、2段落構成で文章を書くときに、段落頭の1文字空けがないなど、文章を書くときのきまりに課題が見られた。
個に応じた指導による学習内容の確実な定着や理解の深化	体験的な活動を行ったり具体物を活用したりして、知識・技能の定着を目指す。また、個に応じた指導として、少人数指導や習熟度別指導、教科担任制を取り入れて指導の展開・改善を行う。	「算数の学習が好き」と回答した児童が市より12.3ポイント高く、全体的に正答率も高かった。算数、音楽、家庭科、理科と教科担任制になっている教科は、好きだと答えた肯定割合や将来のために必要であると回答した割合が高かった。算数では、基礎・基本の定着に個人差があるものの、具体物を使ったり、定着度に合わせて復習問題を取り入れたりして、それぞれの課題に合わせた指導を行ったので、学習内容の定着に効果が見られた。

★国・県・市の結果を踏まえての次年度の方針

- ・次年度も「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善」に向け、思考力・判断力・表現力育成のため、書く活動の習慣化や言語活動の充実を目指す。また、ICTを効果的に活用し、学習内容の定着を図っていく。
- ・宿題だけでなく、家庭学習にも積極的に取り組むことができるよう、家庭との連携を図りながら、自主学習に取り組む指導をさらに充実させていきたい。